

(別紙7) 東北支社新築移転

営業開始：令和7年4月21日

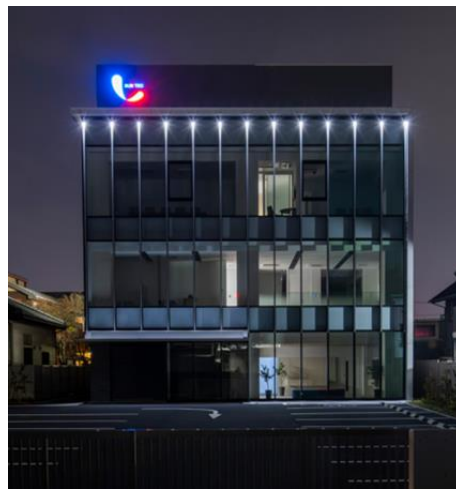
敷地面積：1694.71 m²

延床面積：1202.48 m²

地上3階建 鉄筋コンクリート造

屋上太陽光パネル発電設備設置：20.4 kW

駐車台数：33台

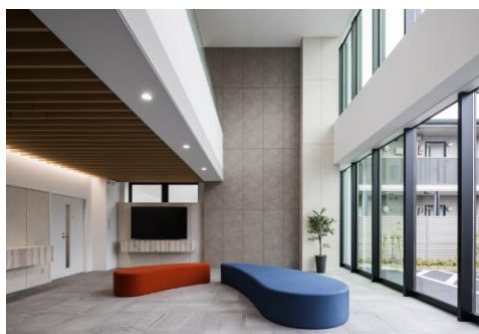


令和七年四月二十一日、東北支社は仙台市若林区六丁の目に建設した新社屋にて営業を開始しました。同社は、支社内プロジェクトチームにより広く情報収集を行い、通常時および災害時の両方で仕事がしやすい執務環境にこだわり、時には全職員の意見も確認し、反映しながら作り上げたものです。また、設計初期の段階で、前社長から「電気事業を営む企業として、電気技術の先進性を取り入れて関係者や地域に広くアピールできるものとして欲しい」との強い要請を受け、「①地域に開かれ、②先進的で、③BCPにも適切に対応する」を基本コンセプトに検討を進めてまいりました。

① 地域に開かれ・・・

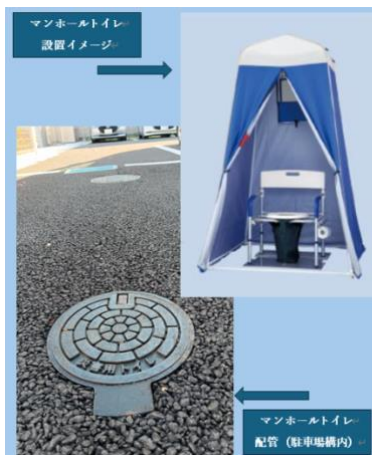
上の写真のとおり、建物の顔となる北側正面部分について

は、全面ガラス張り
のカーテンウォールの採用
により、開放感を感じられる造



りとなりました。玄関を入ると、広々としたロビーにはサンテックロゴをかたどった特製のクッションベンチが置かれ、光あふれる心地よい空間が広がっています。

また、斬新な取り組みとして、駐車場の地中部にマンホールトイレ用の配管設備を整備しています。東日本大震災の際には、広い範囲において停電や断水が発生し、排泄物を流せないという状況が続き、住民は大きなストレスを感じました。本設備は、勾配をつけた配管を下水道に直結することで、排泄物を下水道へ誘導することが可能です。有事の際には、当社が使用するだけでなく、地域にも開放し、近隣住民の皆さまにも貢献してまいりたいと考えております。



② 先進的で・・・

まずは電気事業を営む会社として「Nearby ZEB」の仕様を設計に取り入れました。これは太陽光発電、蓄電池、ガラス張りによる太陽光取込み、および高断熱仕様等によりエネルギー消費の七十五%以上を自ら賄うことが可能な仕様であり、厳しい審査を経て外部機関より認証を取得しております。また、ロビーに設置した大型ディスプレイには、常時太陽光発電の発電量・消費量・蓄電状況の推移が表示されており、エネルギー関連会社として先進的な印象を醸し出しております。



③ BCPに適格に対応する。

新社屋は仙台市ハザードマップで見ると、周囲と比べて洪水や地震（液状化を含む）の影響が小さいエリアに位置しています。

また、本社BCP計画書によれば、東北支社は東京本社が壊滅的状况になった場合の営業拠点候補地であることも踏まえ、通信環境にはクラウドPBX（電話交換機）をインターネット経由で提供するサービスを採用し、災害時にも安定稼働するデジタルインフラを整えました。さらに、レンタル会社と災害時における協定書を締結したことより、非常災害時は発電機



などの機材を優先的に提供していただける体制を構築しています。当社としても発電機切替盤を設けるなど、レンタル機材を速やかに接続できる機器構成としています。非常食については、二十五名程度の水や食料等を三日分備蓄するなど、BCP機能も備えています。

以上の基本コンセプト関連事項以外にも、新社屋建設プロジェクトチームでの議論によりさまざまな工夫やアイデアを盛り込んでおりますので、いくつか紹介します。

- ・職員全員分の個別ロッカーと個別靴箱を設置し、ロビーや応接室等の一部エリアを除いて土足厳禁とすることで、清潔な就業環境の構築と維持に努めています。

社員の声
 ・更衣室やトイレも綺麗で嬉し
 いです❤️

- ・机配置については、支配人など一部を除き、原則フリースペースとしています。フリースペース内でも、机を整理させて意見交換がしやすいコミュニケーション重視のエリアと、大きな机

を配置して図面を広げやすくした図面作業重視のエリアの2つのタイプを設けています。

社員の声
 ・フリースペースで無線LANと
 なったことより、パソコン移動
 が容易で効率化やペーパーレス
 に繋がっています。



- ・ 執務エリアの隣には談話スペースを設けており、L字型の椅子を採用するなど、視覚的に執務エリアを遮断することで、くつろぎやすく、気分転換できるよう配慮しています。



社員の声

- ・ 事務室内にあるCAFÉコーナーや2階カーテンウォール際の打合せコーナーはお昼休みやちよつとした休憩のときにひと息付けてリフレッシュに一役買ってくれています。

- ・ 規模を変えたTV会議室を複数設置し、社員同士の利用が重なることを防ぎ、かつ、打合せの目的に適した広さでの会議室を選択できるようにしています。



- ・ 大会議室は移動パーティションの採用により、二部屋を一部屋に統合できる構造とし、安全大会等で百人規模の参集も可能としています。



- ・ 男子休養室は、災害対応を考慮して畳敷きで仮眠できる仕様とし、別室にシャワー設備も設けています。



- ・ 女子休養室は、扉と衝立による廊下から二重の目隠しでプライバシーを保護する他、化粧直しや体調不良時の休息に配慮した備品も設置しています。



社員の声

- ・ 女子更衣室の畳の小上がりは、待ち時間に利用したり、具合が悪い時に安心して休めるので、お気に入りです♥

- ・ 備品については、複数の業者からプレゼンテーションを受け、広く情報収集し、コストも考慮しつつ、業務効率化につながる製品を執務室内のフリースペースに積極的導入しています。

集中執務机（遮音ボックス）



集中執務机（独立エリア）



高さ調整机（立位作業可）

簡単ではありますが、以上が新社屋の紹介となります。



ポータブル外部電源

（非常時・長時間会議時）



社員の声（その他）

- ・ 外観は黒基調でシックな佇まいですが、内装は白基調で、非常に明るい雰囲気です。仕事に取り組みやすいです。
- ・ 事務室内から資材倉庫の外扉の鍵を解除できるので、宅配物等の資材倉庫内置き配が可能となり、とても便利です。
- ・ 照明制御をフル2線式としたことにより消灯作業が容易です。また、機械警備を導入したことで、毎日の施錠作業が容易かつ確実にになりました。
- ・ 書庫が広くなり、事務室の書棚は常に使う書類のみとすることができ、効率が良くなりました。